

草津市自立支援協議会開催状況報告

草津市 11 月開催分

報告者：草津市立障害者福祉センター 木原

開催日	令和元年 11 月 28 日（木） 9：30～11：30	開催場所	草津市役所 8 階 大会議室		
構成機関数	102 機関	出席機関数	42 機関	出席者数	48 名

今回の定例会議における重点報告事項

① 『風水害に備えて』

講師：草津市総合政策部危機管理課

重点報告事項についての補足

議 題	主な報告内容
① について	<p>『風水害に備えて』 講師：草津市 総合政策部 危機管理課</p> <p>1. 風水害に備えて</p> <ul style="list-style-type: none">・近年の雨の傾向：突発的な雨が降っている。年間降雨量は減少傾向にある。・令和元年台風 19 号被害状況の報告 福島県伊達市（草津市と災害協定を結んでいる）の被害状況報告・災害時の情報収集方法 市内一斉緊急放送システム（屋外スピーカー） エフエム草津ラジオ放送 草津市ホームページ 登録制メール 緊急速報メール（エリアメール） NHK のデータ放送（d ボタン）・心のスイッチ どのタイミングで自分が避難しなければならないかの判断基準を作る。・令和元年 6 月から水害・土砂災害の防災情報の伝え方が変わった。 警戒レベルを数値化でわかりやすくする取り組み。 警戒レベル 1…心構えを高める 警戒レベル 2…避難行動の確認 警戒レベル 3…避難準備（高齢者・要配慮者等は避難） 警戒レベル 4…避難勧告（全員避難） 避難指示（緊急） 警戒レベル 5…災害発生情報 <p>2. 避難確保計画について</p> <ul style="list-style-type: none">・要配慮者利用施設の『避難確保計画の作成』及び『避難訓練』が義務化。 提出の必要がある事業所は草津市地域防災計画「風水害等対策編」に記載。 その基準は滋賀県防災情報マップに記載されている地先の安全度マップ等により抽出している。

	<ul style="list-style-type: none"> ・消防計画に追記することで避難確保計画を作成することも可能。 <li style="padding-left: 20px;">→雛形を作成、提供する予定。草津市より提供事業所に通知する予定。 <p>3. 防災シミュレーションゲーム「クロスロード」</p>
--	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

その他の報告事項

議 題	主な報告内容	意見等
湖南地域サービス調整会議各部の報告	就労アセスメント検討部会：働き・暮らし応援センター	
草津市障害児（者）自立支援協議会からの報告	<p>① 7月開催定例会、9月開催研修会の報告：草津市立障害者福祉センター</p> <p>② 部会報告</p> <p>○相談支援部会</p> <p>9月4日（水）実施：ピカジップによる事例検討</p> <p>10月2日（水）実施：地域生活支援拠点等整備事業に関連して勉強会</p> <p>11月6日（水）実施：精神障害者支援の理解</p> <p>○子ども支援部会：草津市発達支援センター医療的ケア児の実態把握やニーズ調査をしている。47名の対象者。食事排泄全介助が必要である。福祉サービスの利用状況が把握できていないため、今後保護者あてにアンケートを実施する予定。</p>	
5. その他	草津市立障害者福祉センターからの提案、『草津市の一般相談の受付がほっとココでは飽和状態である。相談支援システムの構築のためプロジェクトチームを発足していく予定である。』	